

れいわ ねん がつ にち げつ ぜんこうちようかいこうちようこうわ  
令和6年11月25日(月)全校朝会校長講話

みつ どのく あき よ  
三つの「しんどく」——読書の秋に寄せて——

きょう ぜんこうちようかい あと ひょうしょう おこな じどう がつ  
今日の全校朝会では、この後、表彰を行います。児童のみなさんは、10月  
の「読書月間」で1冊でも多く本を読むことに挑戦しました。100冊の本を読  
んだ児童の代表に、これから壇上で表彰をします。また、100冊の読書をやり  
と じどう だひひょう だんじよう ひょうしょう さつ どのくしよ  
遂げた児童のみなさんには、今日、校長室で表彰式を行います。よく頑張りま  
したね。

ほん す がんば ほん おお よ  
さて、本を好きになるには、みなさんが頑張ってきたように、本をより多く読む  
ことが大切です。その上で、特に高学年の児童のみなさんに、更に読書好きに  
なるための極意として校長先生が考えていることについてお話します。それ  
は、三つの「しんどく」です。

ひとつ ふか よ いちぶんいちぶん ていねい よ こ  
一つは、深く読むことです。一文一文を丁寧に読み込んでいくことです。

ふたつ じぶん けいけん ともな ころ よ  
二つは、自分の経験を伴って、心で読むことです。

みつ よ ないよう じぶん けいけん むす つ かんが じぶん からだ し  
三つは、読んだ内容を自分の経験と結び付けて考えながら、自分の体に染  
み込むように、身で読むということです。

ふか よ しんどく ころ よ しんどく み よ しんどく みつ  
深く読む「深読」、心で読む「心読」、身で読む「身読」の三つの「しんどく」  
を心にとどめてほしいと思います。

どのくしよ あき あき よなが い よるおそ どのくしよ むちゆう  
読書の秋です。また、秋の夜長と言われます。あまり夜遅くまで読書に夢中  
になると、しんどくなるので、気を付けましょう。

あと ひょうしょう おあと こうちようせんせい はなし お  
この後は表彰です。御後がよろしいようで。校長先生のお話、終わります。